



# [公財] 日本太鼓財団

## NIPPON TAIKO FOUNDATION

### 会報

発行・編集 2018年 1月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:[info@nippon-taiko.or.jp](mailto:info@nippon-taiko.or.jp)



公益財団法人 日本太鼓財団  
会 長 松本 英昭

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、新しき良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、当財団が創立20周年を迎えた記念すべき年でありました。

3月に、兵庫県神戸市において第19回日本太鼓ジュニアコンクールを実施、福岡県の「和太鼓たざり」が初の優勝に輝きました。本大会では、台湾チームが第4位、ブラジルチームが第5位を受賞と海外太鼓チームの活躍が目立ちました。また昨年に続き、アルゼンチンチームも特別演奏し、日本太鼓の海外での普及と技術の向上が加速しており嬉しく感じました。

5月には、「ファシリティドッグ」という独自のプログラムを提供していただける認定NPO法人シャイン・オン・キッズと共催し、東京都港区において内外のオピニオンリーダーを集めチャリティコンサートを開催いたしました。「ファシリティドッグ」とは、専門的なトレーニングを受けた犬で、小児がんなどの重い病気と闘う子どもたちに寄り添うことにより、患者とその家族の大きな心の支えになっています。来場者から頂戴した募金は全額同団体にお渡ししました。

8月には、第2回大学太鼓フェスティバルを東京都文京区において開催し、昨年とは見違えるようなレベルアップした演奏を披露していただきました。

9月には、東京都の国立劇場において当財団創立20周年を記念した日本太鼓全国フェスティバルを開催。全国から参加した優秀チームの个性的かつ高い演奏技術に詰めかけた観客から大きな拍手が寄せられました。

10月には、静岡県御殿場市で第19回日本太鼓全国障害者大会を開催。出演者の皆様には日頃の練習の成果を発揮していただきました。さらに奈良県大和郡山口市で行われた第32回国民文化祭・なら2017「太鼓の祭典」においては主催者として全面的に携わり、公募団体含む46団体が参加されました。

11月には、「浅草太鼓祭」を財団創立20周年記念事業として行い、24団体が出演、スカイツリーをバックに多くの太鼓ファンの前で演奏を披露していただきました。14回目となるシニアコンクールは石川県津幡町で開催。最多となる41組が永年培ってきたシニアならではの円熟味ある演奏を披露され、静岡県から出場された和田光則氏（金谷大井川川越し太鼓）が念願の名人位に輝きました。

財団事業のもう一方の柱である演奏技術の向上と後継者の育成を図るための講習会も全国講習会を3回、支部講習会を5回開催いたしました。学校教職員を対象にした教職員研修会は、支部主催により全国で6回開催されました。

国際交流事業としては、5月に日本財団より「ASEAN障害者芸術祭」に障害者チームの派遣要請を受け「富岳太鼓竜神組」をタイへ派遣いたしました。前述のジュニアコンクールにブラジル、台湾、アルゼンチンチームを招請したほか、特に台湾とは、日本と距離的に近いことから交流が一層進み、2月に福岡で開催した当財団の全国講習会には、台湾とシンガポールから31名が参加、7月に行われた台湾での講習会に指導者・職員を派遣し、協力いたしました。

本年3月に石川県で開催するジュニアコンクールには、昨年に引き続きブラジル、台湾、アルゼンチンチームが参加する予定になっております。

このように多くの事業を実施できますのも、会員の皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。

日本太鼓が国内外において益々普及する中、新しく迎えた2018年は、演奏会事業や全国講習会等の技術普及事業も、各支部のご協力を得ながら内容を充実させて進めてまいりたいと思っております。

日本の太鼓界を取り巻く昨今の環境は、練習場所の音響対策、地方自治体からの助成金の減少等厳しいものがあります。日本太鼓財団としては、この社会情勢のなかにおいても財団の設立目的である日本太鼓の普及・振興を今後も図っていくため、支部・会員の皆様との協調、連携をとりながら事業運営に当たりたいと考えております。

結びに、2018年が日本太鼓界と会員の皆様にとって良い年になるようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



# 日本太鼓財団創立20周年記念 日本太鼓フェスティバル「浅草太鼓祭」

11月3日(金・祝)、「日本太鼓財団創立20周年記念日本太鼓フェスティバル浅草太鼓祭」が開催されました。当日は、前夜の雨が嘘のように天候にも恵まれ、秋晴れの下、浅草寺近くの「隅田公園山谷堀広場」において、スカイツリーをバックに特設ステージが設置されました。

12時に開演、はじめに東京都支部合同チームが息の合った演奏を披露、続いて財団を代表して塩見理事長が挨拶、台東区の服部区長からご祝辞をいただきました。次に長谷川副会長による初切り太鼓が披露され、いよいよ全国15都県から集まった23チームが特色ある演奏を披露、演奏の合間にはつなぎ太鼓が演奏されました。演奏は16時近くまで続き、遠く北海道からきた太鼓関係者をはじめ、立ち見が出るなど約700名のお客様が訪れ、拍手が絶えることはありませんでした。会場テント内では、浅草が地元の宮本卯之助商店にご協力いただき、太鼓の製作体験コーナーと、職人による太鼓制作の実演が設けられ、普段接する機会の少ない太鼓制作の過程に多くのお客様で賑わっていました。

最後は塩見理事長の音頭で、全員による手締めで締めくり、フェスティバルは盛況裡に終了しました。ご出演、ご来場頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

日本太鼓財団は創立20周年を契機に、今後ますます日本太鼓の普及、発展に努めていく所存です。



(東京都支部合同チーム)



(橘太鼓響座「一」・宮崎)



(岩代国郡山うねめ太鼓保存会小若組・福島)



(岐阜県太鼓連盟獅子の会・岐阜)



(塩見理事長挨拶)



(太鼓制作体験の様子)



(橘太鼓「響座」・宮崎)





(和太鼓琉翔・千葉)



(宇都宮和太鼓四面会青龍組・栃木)



(和太鼓会和光太鼓・東京)



(本陣太鼓・茨城)



(長野県太鼓連盟合同チーム・長野)



(向島游神太鼓・東京)



(上州榛東ふるさと太鼓・群馬)



(相模龍王太鼓保存会・神奈川)



(和太鼓水心会・東京)



(高倉薬太鼓・宮城)





(御諏訪太鼓保存会・長野)



(上州藤岡上杉管領太鼓・群馬)



(倉敷天領太鼓・岡山)



(愛宕陣太鼓連響風組・福島)



(手取亢龍若鮎組・石川)



(高野右吉と秩父社中・埼玉)



(和太鼓集団野武士・福岡)



(太鼓集団天邪鬼・東京)



(秦野観光和太鼓・神奈川)



(フィナーレ)



# 第32回国民文化祭・なら2017

## 第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会「太鼓の祭典」

10月15日(日)奈良県大和郡山市の「DMG MORI やまと郡山城ホール」において第32回国民文化祭・なら2017「太鼓の祭典」が開催されました。国民文化祭は1986年に第1回目が東京で開催されて以降、全国持ち回りで開催しております。秋田県支部のご尽力により2014年に初めて主催団体として参画、今回で4回目の実施となります。

始めに地元の奈良県太鼓連盟合同チームの32名によるオープニング演奏が披露され、盛大な幕開けに会場のお客様から大きな拍手をいただきました。

開会式では奈良県荒井正吾知事、大和郡山市上田清市長、大和郡山市議会吉川幸喜副議長から挨拶があり、続いて主催者を代表して当財団長谷川義副会長が挨拶、全国25都府県及び台湾から46団体(出演者数625名)が出演し、全国各地の特色ある太鼓の技を披露しました。

当日は開演前から多くのお客様が並ばれるなど賑わいをみせ、盛況裡に終了いたしました。



(高根沢湧泉太鼓の会・栃木)



(HANABI・京都)



(藤枝太鼓・静岡)

出演順46団体(出演者数625名) ☆は会員団体

☆1. オープニング 奈良県太鼓連盟合同チーム(奈良)

第1部

2. 開成水神雷太鼓保存会(神奈川)

3. 志賀天友太鼓(石川)

4. 創作和太鼓 駒の会(宮城)

5. 海田鼓童子(広島)

6. こかばの会(埼玉)

7. 和太鼓ユニット「絆」(大阪)

8. 和太鼓鳴桜(なを)(長野)

☆9. 高根沢湧泉太鼓の会(栃木)

10. 結城紬太鼓(茨城)

☆11. HANABI(京都)

12. 天くう(愛知)

13. 大井太鼓(京都)

14. 天徳幼稚園保護者サークル・天悠楽(石川)

15. 仰願寺幼稚園 浅草わんぱく太鼓(東京)

16. 郷土サークル野火(大阪)

☆17. 藤枝太鼓(静岡)

18. 匹見太鼓 喜楽組(島根)

☆19. 近鉄百貨店 諏訪太鼓(三重)

20. 私立光明学園相模原高等学校(神奈川)

第2部

☆21. 輪島高洲太鼓(石川)

22. 打吹童子ばやし(鳥取)

23. 宇治田原 和太鼓サークル萌(京都)

24. 大阪府立河南高等学校和太鼓部「地車」岡村組(大阪)

25. Japanese Drum 和☆Rock(広島)

26. 吾北清流太鼓一番風(高知)

27. 下野不動太鼓保存会(栃木)

☆28. 四日市諏訪太鼓 龍雅(三重)

29. 広島山川流立川会(広島)

☆30. 京都 和太鼓 龍船(京都)

☆31. 石神井太鼓保存会せんば太鼓(東京)

☆32. 神戸太鼓保存会(兵庫)

☆33. 岐阜県太鼓連盟 獅子の会(岐阜)

34. 台湾源流打々(台湾)

第3部

35. アゴラ太鼓(奈良)

☆36. 信濃国松川響岳太鼓(長野)

37. 盛岡さんさ踊り清流(岩手)

☆38. 鼓國雷響JAPAN(岐阜)

☆39. 大治太鼓保存会(愛知)

☆40. 新潟万代太鼓振興会(新潟)

☆41. やまと獅子太鼓(奈良)

☆42. ゲスト 太鼓集団天邪鬼(東京)

☆43. ゲスト 尾張新次郎太鼓保存会(愛知)

☆44. ゲスト 倉敷天領太鼓(岡山)

☆45. ゲスト 御諏訪太鼓保存会(長野)

☆46. ゲスト 豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)



(近鉄百貨店諏訪太鼓・三重)



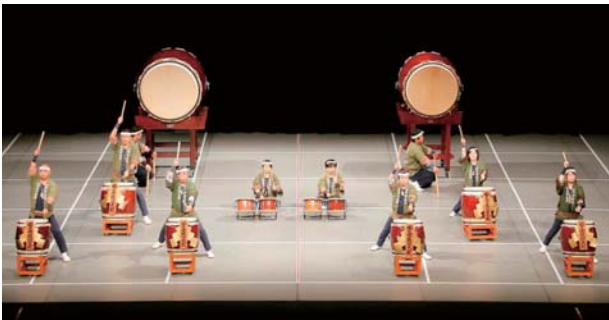
(神戸太鼓保存会・兵庫)



(輪島高洲太鼓・石川)



(台湾源流打々・台湾)



(四日市諏訪太鼓 龍雅・三重)



(信濃国松川響岳太鼓・長野)



(京都 和太鼓 龍船・京都)



(鼓國雷響 JAPAN・岐阜)



(石神井太鼓保存会せんば太鼓・東京)



(新潟万代太鼓振興会・新潟)



## 第32回国民文化祭なら2017

### 第17回全国障害者芸術文化祭なら大会「太鼓の祭典」を終えて

奈良県支部 支部長 梶屋 雅之

第32回国民文化祭・なら2017「太鼓の祭典」は、10月15日(日)にやまと郡山城ホールにて開催されました。全国各地より、また台湾からもご参加をいただき、公募団体41団体、ゲスト5団体の総勢46団体での開催となりました。当初の予想を大幅に超える団体の参加をいただき、うれしい反面、会場の大きさや運営面での不安もありました。しかし、日本太鼓財団の方々や出演者皆様のご協力により、リハーサルから本番まで大きな問題も無く進行、運営が出来ました。運営のお手伝いをいただいた皆様に感謝すると共に、素晴らしい演奏を会場一杯に響かせていただいた全ての出演団体の皆様に、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

行政と財団、そして開催地支部の三位一体での運営となりました。当初は様々な戸惑いもありましたが、大会が近付くにつれ足並みも揃い、それぞれの長所を活かしながら祭典当日を迎えることが出来ました。結果、成功裡に無事終了することができました。次年度以降はどのような組織体で進められるのかわかりませんが、事業の拡大化や、太鼓の普及、発展をより加速させていくと言った意味でも、行政をはじめ多くの関係各所との連携は重要であると再認識できた事業であったと感じました。

奈良県支部として、財団の事業に主体的に関わるのも、またこの様な大きな規模の事業を行うのも初めての経験で不安の連続でしたが、本事業を振り返ると、感謝の気持ちと「やって良かった」との充実感しかありません。この「太鼓の祭典」を機に、今後も奈良県支部としての活動を活発化させ、太鼓の普及、発展に真摯に取り組むことをお約束し、本事業に関わっていた全ての皆様に感謝を申し上げ、結びといたします。ありがとうございました。



(奈良県太鼓連盟合同チーム)

## 創エネ・あかりパークにて太鼓演奏協力

11月3日(金・祝)当財団理事で世界的な照明デザイナーの石井幹子氏がプロデュースされた「創エネ・あかりパーク2017」(東京・上野恩賜公園)が開催されました。2013年より毎年協力要請を受けて太鼓団体を派遣しイベントに協力しております。会場では最新の光技術を組み合わせた、様々な美しい明りが灯され、周囲のテントでは「あかり」に関する体験が行われていました。5回目となる今回は、「御諏訪太鼓保存会」(長野)、「倉敷天領太鼓」(岡山)、「手取穴龍若鮎組」(石川)、「和太鼓集団野武士」(福岡)がそれぞれ得意曲を演奏すると、その迫りに約1,000名のお客様がステージに集まり、熱心に見入っていました。



(御諏訪太鼓保存会・長野)



(手取穴龍若鮎組・石川)



(倉敷天領太鼓・岡山)



(和太鼓集団野武士・福岡)

# 第14回日本太鼓シニアコンクールを開催 ～文部科学大臣賞を目指して全国より41組153名が参加～

11月19日(日)石川県津幡町「津幡町文化会館シグナス」において第14回日本太鼓シニアコンクールが開催されました。この大会は、60歳以上のシニア層を対象として近年に多い、激しく速い太鼓とは違う味わい深い演奏を披露するとともに、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目指して実施しているものです。第3回目より文部科学大臣賞が下付されております。

14回目を迎えた今回は16都道府県から過去最多の41組153名が参加して開催されました。今大会で栄えある名人位となり文部科学大臣賞を手にしたのは静岡県から参加の和田光則氏(金谷大井川川越し太鼓・72歳)でした。見事な大太鼓の演奏でした。

和田氏は、障害者チームのご指導を永年続けており、当財団主催の障害者大会にも毎年ご出演いただいております。

観客は様々なベテランの技に魅了されておりました。

<結果>(敬称略)

## 名人位

和田 光則 (静岡・金谷大井川川越し太鼓)

## 準名人

松本 敏春 (石川・加賀の太鼓「無限」)  
若山 雷門 (岐阜・日本太鼓集団鼓國雷響プロジェクト)  
河合 光夫 (岐阜・越前のら打ち衆鼓友会)

## 特別賞

黒土 勇 (福岡・久山樗太鼓 響生会)  
岩城 正治 (石川・加賀太鼓保存会)  
増田 律行 (静岡・藤枝太鼓)  
若泉 恵子 (福井・越前権兵衛太鼓)  
長野県太鼓連盟 (長野)  
飛龍源一郎 (埼玉・飛龍太鼓)  
西岡 知則 (京都・チーム感動)  
櫛引 秀明 (北海道・室蘭和太鼓會)

\*和田名人から寄稿して頂きましたのでご紹介いたします。

## 名人位を獲得して

和田 光則

一度はもらいたかった名人位です。ただただ嬉しいの一言です。太鼓をはじめて40年色々な事があり、走馬灯のように駆け巡ります。43才の時、仕事中の事故に合い医者から「この人は助からない」と言われながらも地獄から這い上がって来ました。神様から助けてもらったこの体、今度は皆様に喜んで頂けるような太鼓を叩きたいと思い、笑顔を忘れないように心掛けています。小口大八先生の人と接する姿を見させて頂き、人間として素晴らしい人と出会い、今の私があるのかもしれない。

シニアコンクールが始まり、叩く前の胸のドキドキ、前を叩く皆さんが上手く心配でした。でも負けれない何がなんでも名人位を取りたい気持ちでいっぱいでした。

ジュニアチームも障害者のチームも、大勢の皆に背中を押され「頑張ってきて」とはげまされました。

コンクール大会の2週間前、静岡NHKから電話があり、11月21日に番組に出演してほしいとの事でした。17日に練習風景をビデオ収録に来て下さいました。NHKに出演し、素晴らしいお土産が出来て嬉しかったです。

そしてもう一つ嬉しかったのが塩見理事長から名人位を頂いたことです。満面の笑顔で手をさしのべられ「これは重いよ」と言われ、今でもあの笑顔が忘れられないです。名人位をもらったあと、素晴らしい太鼓仲間が祝福して下さいました。これを機に益々太鼓に励み後継者育成に、又太鼓普及に頑張つて行きます。

太鼓財団の皆様、石川県支部の皆様、ありがとうございました。これからもチームとして出させて頂きたいです。よろしくお願ひします。



(表彰式の様子)



(和田名人の演奏)





(準名人 松本敏春 石川・加賀の太鼓「無限」)



(準名人 河合光夫 岐阜・越前のら打ち衆鼓友会)



(準名人 若山雷門 岐阜・日本太鼓集団鼓國雷響プロジェクト)

#### 審査委員(敬称略)

- 塩見 和子(審査委員長・財団理事長)
- 江頭 啓輔(三菱ふそうトラック・バス(株)特別顧問)
- 福光松太郎(株福光屋代表取締役社長)
- 長谷川 義(全九州太鼓連合名誉会長)
- 高野 右吉(高野右吉と秩父社中代表)

### 第14回ブラジル太鼓選手権大会が開催

7月30日(日)ブラジル太鼓協会主催の第14回ブラジル太鼓選手権大会がサンパウロにおいて1,100名の観客を集めて開催されました。ジュニア部門12チーム、ミリン(12歳未満)部門7チーム、リープレ(フリー)部門11チーム、マスター部門(40歳以上)4チームの合計34チームに加え、大太鼓部門8名、特別演奏(前年度優勝「ブラジリア光太鼓」、アルゼンチン「アカスーソ太鼓」)が参加し盛大に行われました。

ジュニア部門では飛翔太鼓(コロニア・ピニャール)がブラジル大会史上初となる3度目の優勝を果たし、3月に開催するジュニアコンクールに出場することが決定しました。

- ジュニア部門上位の結果は次の通りです。
- 優勝 飛翔太鼓(コロニア・ピニャール)
- 準優勝 清心太鼓(ドラセーナ)
- 第3位 轟太鼓(ジャーレス)



(飛翔太鼓)

### 第8回台湾太鼓ジュニアコンクール・第10回台湾太鼓フェスティバルが開催

10月9日(月・祝)台湾で第8回台湾太鼓ジュニアコンクールと第10回台湾太鼓フェスティバルが、苗栗縣の苗北藝文中心にて開催され、当財団より塩見理事長、審査委員として長谷川副会長が出席しました。

完全入替制で行われ、両公演とも満員となり、あわせて2,000名を越える観客の前で開催されました。審査の結果、南崁安德笙太鼓團が初優勝を果たし、今年3月に開催するジュニアコンクールに出場することが決定しました。

- 審査結果上位は次の通りです。
- 優勝 南崁安德笙太鼓團(桃園市)
- 準優勝 勁太鼓(屏東市)
- 第3位 愛伯特太鼓團(台中市)
- 日本太鼓財団賞 東山太鼓隊 武組(台北市)



(南崁安德笙太鼓團)



## 第6回東北太鼓ジュニアコンクールが開催

東北太鼓連合の主催による第6回東北太鼓ジュニアコンクールが、秋田県湯沢市の「湯沢文化会館」にて、東北6県より20団体が参加して行われ、盛況裡に終了いたしました。

審査結果は次の通りです。

- <結果> 優勝 岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組(福島)  
準優勝 松川一の宮太鼓はな組(岩手)  
第3位 田島太鼓 龍巳会 白鼓(福島)  
第4位 涌谷太鼓(宮城)  
第5位 岩手県立大船渡東高等学校太鼓部(岩手)
- 特別賞 日本太鼓財団賞 松明太鼓小若組シニアチーム(福島)  
浅野太鼓楽器店賞 奥州水沢颯人和太鼓乃会 Jr(岩手)  
諏訪響太鼓店賞 利府太鼓(宮城)  
鈴木太鼓店賞 仙北太鼓 Jr(秋田)  
奨励賞 大仙市立大曲小学校和太鼓部(秋田)



(岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組)

規程により地区コンクールに関する基準を満たした団体の中から最上位の団体が合同委員会の承認を経て、全国出場権を得ますが、今回は準優勝の「松川一の宮太鼓はな組」の出場が認められることとなります。

## 第1回北海道太鼓ジュニアコンクールが開催

日本太鼓財団北海道連合会の主催による記念すべき第1回北海道太鼓ジュニアコンクールが、北海道岩見沢市の「岩見沢市民会館まなみーる」にて開催されました。北海道5地区より22団体が出場し、盛況裡に終了いたしました。

審査結果は次の通りです。

- <結果> 優勝 橋本流みゆき太鼓(道南)  
準優勝 赤平火太鼓保存会(道西)  
第3位 蝦夷太鼓ジュニア(道東)  
第4位 江別見晴台鼓楽会 豊太鼓(道央)  
第5位 厚別本陣はまなす太鼓(道央)
- 特別賞 日本太鼓財団賞 颯太鼓(道南)  
浅野太鼓楽器店賞 太鼓衆多仲や一門(道西)  
諏訪響太鼓店賞 神楽岡太鼓保存会 子龍(道北)  
宮本卯之助商店賞 躍進滝川太鼓保存会(道西)  
鈴木太鼓店賞 新十津川子供太鼓会 鼓狸(道西)



(橋本流みゆき太鼓)

規程により地区コンクールに関する基準を満たした団体の中から最上位の団体が合同委員会の承認を経て、全国出場権を得ますが、今回は第4位の「江別見晴台鼓楽会豊太鼓」の出場が認められることとなります。

日本太鼓財団北海道連合会貝塚会長から寄稿して頂きましたのでご紹介いたします。

第1回北海道太鼓ジュニアコンクールを開催して

日本太鼓財団北海道連合会 会長 貝塚勝一

12月3日(日)に日本太鼓財団北海道連合会の念願でありました「第1回北海道太鼓ジュニアコンクール」を広い北海道各地から22チームの参加により、雪景色が眩しい岩見沢市の市民会館「まなみーる」において開催いたしました。

これまで北海道の5支部は、次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを図ることを目的に、毎年開催されております「日本太鼓ジュニアコンクール」への出場団体選出にむけて、それぞれ各支部毎にその予選会を実施してまいりました。しかし北海道全体でのジュニアコンクールは今まで例がなく、この度日本太鼓財団の多大なお力添えにより、全道的規模による初のジュニアコンクールをお陰様で成功裏に開催できました。北海道太鼓ジュニアチームの技術向上と交流の輪が広がると共に、将来の活動に夢と希望をもたらしてくれたものと大変意義深く、大きな喜びを感じたところです。

当日は、特別協賛を頂いております日本太鼓財団から塩見理事長をはじめ役職員の皆様、そして審査員として全国大会の審査にあたられている先生方がご来道され厳正な審査を頂いた事は、大変名誉であり心から感謝とお礼を申し上げます。更に、今回のジュニアコンクール開催にあたり、運営主管として実質的なご苦勞をされた北海道道西支部の皆様、運営スタッフとして携わった道内各支部の多くの太鼓仲間の皆様、そしてご後援頂きました日本財団、北海道、岩見沢市、岩見沢市教育委員会、各太鼓関係団体、ご協賛の各企業の皆様に重ねて心から感謝とお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

## 第12回全九州・日本太鼓ジュニアコンクールが開催

「第12回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール」が12月17日(日)に宮崎県宮崎市において開催され、「三代目源流少年隊」(大分)が優勝しました。詳細は次号お知らせいたします。



## ジュニアコンクール出場団体決定!

名称: 第20回日本太鼓ジュニアコンクール(内閣総理大臣賞・総務大臣賞・文部科学大臣賞下付予定)

期日: 2018年3月25日(日) 開場9:30 開演10:00 閉会式終了予定19:00

会場: 金沢歌劇座(石川県金沢市下本多町6番丁27番地) TEL 076-220-2501

入場料: 前売券2,000円 当日券2,500円

(チケットぴあにて2月1日より販売開始! TEL 0570-02-9999 Pコード101-756)

**\*今回もインターネットにより生中継いたします! 遠方で会場にお越しになれない方は、  
当財団ホームページよりご覧頂けます。 <http://www.nippon-taiko.or.jp>**

**出場団体: 60チーム【国内58チーム(40都道府県)、ブラジル、台湾代表チーム】(予定)**

予選実施: 37支部463チーム4,768名、支部推薦6チーム(海外の予選含む)

**特別出演:** 日亜学院・ブエノスアイレス太鼓(アルゼンチン)

和太鼓たぎり(福岡・第19回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム)

道東: 北海道くしろ蝦夷太鼓ジュニア

道央: 厚別本陣はまなす太鼓

道西: 赤平火太鼓保存会

道南: 橋本流みゆき太鼓

道北: 永山屯田太鼓保存会Jr. 翔

青森: あそびっ鼓組“遊”

岩手: 奥州水沢颯人和太鼓乃会Jr

宮城: 高倉薬太鼓

秋田: やまばと太鼓

山形: 太鼓道場風の会ジュニア

福島: 岩代國郡山うねめ太鼓保存会 小若組

栃木: 宇都宮和太鼓四面会 青龍組

茨城: 本陣太鼓

群馬: 上州榛東ふるさと太鼓

埼玉: 駒王太鼓 嵐

千葉: 和太鼓 風

東京: 都立美原高等学校和太鼓部

: 和太鼓 鼓一

神奈川: 海老名東柏太鼓

静岡: 学校法人沼津学園 飛龍高等学校和太鼓部

: 静岡県立伊豆総合高等学校郷土芸能部

新潟: 沼垂小学校万代太鼓 鼓助

富山: 越中いさみ太鼓保存会春蘭

石川: 輪島・和太鼓虎之介

: 手取亢龍若鮎組

: 金沢学院高等学校和太鼓部「暁」

福井: ハッ杉太鼓 遊心

山梨: 鷹座巢 鼓組

長野: 信濃国松川響岳太鼓子供会

岐阜: 上石津もんでこ太鼓保存会「結」

愛知: 尾張新次郎太鼓保存会

三重: 響座 いなせ組

奈良: 奈良県立奈良朱雀高等学校和太鼓部和太鼓秋篠

京都: 大和の響き・京

大阪: 関西福祉大学金光藤蔭高等学校和太鼓部“鼓響”

兵庫: 別所ともえ太鼓会ジュニアチーム

岡山: 児島瑜伽太鼓Jr.

広島: 山陽高等学校和太鼓部 山陽太鼓“弾”

島根: 掛合太鼓ジュニア

高知: 明德義塾中学高等学校和太鼓部

香川: 和太鼓集団 響屋ジュニア

福岡: 糸島二丈絆太鼓

: 神洲八幡巫太鼓

佐賀: 大和太鼓保存会鼓天童子

: 風天太鼓保存会雅風童

長崎: 諫早天満太鼓

熊本: 菊陽武蔵剣豪太鼓

: 熊本市立必由館高等学校和太鼓部

: 人吉ねぶか太鼓

大分: 三代目源流少年隊

宮崎: 橘太鼓「響座」ジュニア

: 太鼓研修センター「響」

: 日南太鼓衆「爽空」

鹿児島: 火の神乙女太鼓 爽

: あくね毘沙門太鼓響流ジュニア

北海道: 江別美晴台鼓楽会 豊太鼓(道央)

東北: 松川一の宮太鼓はな組(岩手)

九州: おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎)

ブラジル: コロニア・ピニャール飛翔太鼓

台湾: 南炭安德笙太鼓團

\*大会規定により、支部予選で21チーム以上の参加があった場合は2チーム、31チーム以上の場合は3チームが出場できます。これにより、熊本・宮崎から3チーム、東京・静岡・福岡・佐賀・鹿児島各支部から2チーム、大会開催地の石川県支部からは3チームが参加します。また、北海道太鼓ジュニアコンクールの結果から「江別美晴台鼓楽会豊太鼓」、東北太鼓ジュニアコンクールの結果から「松川一の宮太鼓はな組」、全九州太鼓ジュニアコンクールの結果から「おおむら太鼓連くじら太鼓」が、合同委員会の承認を経て、それぞれ全国コンクールの出場を認められます。なお、今回不参加の支部は徳島・沖縄の2支部です。



## 事務局だより

### 2018年度事業予定

正式には、3月の当財団の理事会、評議員会を経て決定いたしますが、取り急ぎ新年度の予定をお知らせします。  
\*各種事業のお問合せは財団事務局まで！ホームページでも情報を随時更新しています。

公益財団法人日本太鼓財団 〒107-0052港区赤坂1-2-2 TEL 03-6229-5577 FAX 03-6229-5580

メール info@nippon-taiko.or.jp ホームページ <http://www.nippon-taiko.or.jp>

- 第22回日本太鼓チャリティコンサート  
期日：2018年5月31日(木)  
場所：草月ホール(東京都港区)
  - 第3回大学太鼓フェスティバル  
期日：2018年8月30日(木)  
場所：文京シビックホール(東京都文京区)
  - 第20回日本太鼓全国障害者大会  
期日：2018年10月7日(日)  
場所：文京シビックホール(東京都文京区)
  - 第33回国民文化祭・おおいた2018「太鼓の祭典」  
期日：2018年10月14日(日)  
場所：ホルトホール大分(大分県大分市)
  - 第2回浅草太鼓祭  
期日：2018年11月3日(土・祝)  
場所：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
  - 第15回日本太鼓シニアコンクール  
期日：2018年11月25日(日)  
場所：白山市松任文化会館(石川県白山市)
  - 第21回日本太鼓ジュニアコンクール  
期日：2019年3月24日(日)  
場所：郡山市民文化センター(福島県郡山市)
  - 第62回日本太鼓全国講習会  
期日：2018年6月2・3日(土日)  
場所：みかぼ未来館(群馬県藤岡市)
  - 第63回日本太鼓全国講習会  
期日：2018年9月22・23日(土日)  
場所：グリーンホテル三ヶ根(愛知県西尾市)
  - 第64回日本太鼓全国講習会  
期日：2019年2月16・17日(土日)  
場所：宇城市不知火公民館(熊本県宇城市)
  - 日本太鼓支部講習会  
開催予定：北海道道南・北海道道西・東京ほか  
\*開催希望の支部は財団事務局にお問合せ願います。
  - 海外指導者派遣  
台湾太鼓講習会(台湾太鼓協会)7月  
ブラジル太鼓講習会(ブラジル太鼓協会)1月  
アルゼンチン太鼓指導(アルゼンチン太鼓協会)
- \*2018年度は、第7期公認指導員更新研修会が開催されますので、該当者をご出席願います。

### 第61回日本太鼓全国講習会(宮崎県新富町)

期日：2018年2月17・18日(土日)

会場：新富町文化会館 宮崎県児湯郡新富町大字上富田6367-1

主催：(公財)日本太鼓財団

主管：全九州太鼓連合、日本太鼓財団宮崎県支部

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

基本講座

3級基本講座 安江 信寿

4級基本講座 若山 雷門

5級基本講座(初心者講座) 田中 俊己

専門講座

御諏訪太鼓講座(複式単打法) 松枝 明美(長野)

秩父屋台囃子太鼓講座(複式複打法) 高野 右吉(埼玉)

縮太鼓講座(単式単打法) 長谷川 義(大分)

講話 浅野 昭利(浅野太鼓文化研究所理事長)

申込先：(公財)日本太鼓財団

〒107-0052東京都港区赤坂1-2-2

TEL 03-6229-5577 FAX 03-6229-5580

お問合せ：日本太鼓財団宮崎県支部

担当：事務局長 石田 卓也 TEL 080-3221-1699

締切：2018年1月31日(水) 当日到着分まで有効

### 第33回国民文化祭・おおいた2018

#### 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「太鼓の祭典」出演者募集中!

2018年10月14日(日)に「ホルトホール大分」にて開催する第33回国民文化祭・おおいた2018「太鼓の祭典」の出演者を募集中です。応募締切は2018年1月31日(水)です。詳細は別添の要項または当財団ホームページをご覧ください。

皆さまのご応募お待ちしております。

公益財団法人 日本太鼓財団

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:[info@nippon-taiko.or.jp](mailto:info@nippon-taiko.or.jp)

